

## 認定調査 “ワンポイント・アドバイス”

（回覧）調査員の皆さんで共有しましょう！

確認印欄

間違いやすい項目のため、eラーニングシステムの問題から紹介します

### ★★「5-1 薬の内服」について★★

**問題** 薬の内服がない（処方されていない）場合について、正しいものはどれですか。  
（ただし、不適切な状況にはないものとします）

- ① 薬剤が処方された場合を想定して、本人の能力で選択する。
- ② 薬剤が処方された場合を想定して、適切な介助の方法を選択する。
- ③ 介助が発生していないので、「介助されていない」を選択する。



### **解説** 調査対象の行為が発生していない場合

薬の内服がない（処方されていない）場合は、薬剤が処方された場合を想定し、適切な介助の方法を選択したうえで、そのように判断できる具体的な事実を特記事項に記載します。

例えば点滴のみの場合も、内服薬が処方された場合を想定して判断し、適切な介助の方法を選択します。

正解：②

### ～具体的な例～

経管栄養であり経口からの服薬がない場合は、経管栄養（胃ろう含む）などのチューブから内服薬を注入されている介助がすべて行われているため「3.全介助」を選択します（テキストより）

認知症等のため、内服が必要だが受診を拒否している場合、服用量だけ適切な時間に渡す介助が必要と判断すれば、「2.一部介助」を選択し、判断した理由を記載します

どのような場合も、テキストをよく読み、そのように判断した理由を特記事項に記載してください

### 【介護認定の状況】（R1.9.2時点）

7月申請 516件のうち審査会の予定が決まっていない数 6件

8月申請 524件のうち審査会の予定が決まっていない数 194件

桐生市役所 長寿支援課 介護審査係（内線 394・395）